



We are thinking about earth's future

Eco-friendly tableware

Sanshin Kako aims for environment-friendly society.

Our product lines are "Public series" (Eco Mark certification product using recycled raw materials)

,"Tsukuroi" (Restoration plan of the damage tableware)

Effort to protect the environment · · · 280
Public Tray····· 281
Public chopsticks·····282
Recycle pot·····282
Public enhanced porcelain···· 283
"TSUKUROI" (Restoration plan of the damage tableware) · · · 284



Sanshin Kako is considering reduction of the burden on the environment, for the rich living that enjoys food and health, and we are working on environmental conservation throughout the company.

As one of them, in 2005 we acquired the first ISO 14001: 2004 (Environmental Management System Standard) certification at the Chiba Factory in the school lunch tableware industry.

Also, since 2009, we have actively participated in the trial project of the carbon footprint system, which METI is the main initiative.

We will continue to build recycling-oriented society through the production of tableware and will continue to provide environmentally friendly products.



 \sim distribution \sim use \sim disposal&recycle)

Public Series

Public series is an Eco Mark certificated product using recycled raw materials.

What is public series?

It is the ecomark authorization product which assumed the used tableware which I collect reproduction raw materials.

It is the ecomark authorization product which assumed the used tableware which I collected reproduction raw materials.

The ecomark has little load to environment through the whole life cycles from the production of products to the disposal

and is the environment label which is touched to the approved product when I help environmental conservation.

It is a mark reliable as the system that use is accepted by the examination with the third party engine



Public tray (made by R-PP)

It is a lightweight, durable tray that makes full use of the polyplopylene characteristics of the material.



We collect tableware made by polypropylene used in schools and use the raw materials which reproduce.

⊗Because they use the raw materials which reproduced, strength and some durability is inferior to new article.



Public tray (made by R-PEN)

•We custom-order the public tray. Please refer to the nearest office on the occasion of consideration.



パブリック箸

資源を節約し、環境に優しいパブリック箸

学校等で使用されているE-エポカル (PEN樹脂製) を回収し再生した原料を、68%配合した強化R-PEN樹脂を 使用してパブリック箸を作っています。

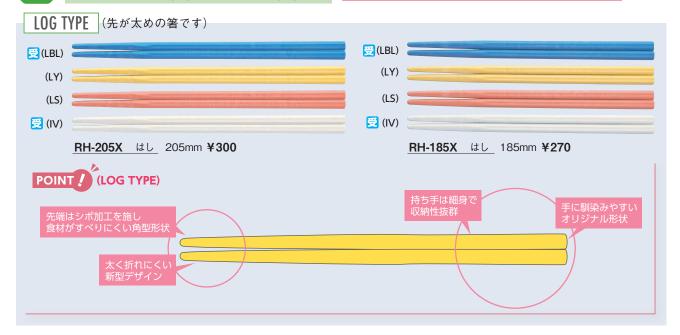


図再生原料を使用しておりますので、強度・耐久性が若干劣ります。

●ライトブルー (LBL) ●レモンイエロー (LY) ●ライトサーモン (LS) ●アイボリー (IV)

POINT

転がりにくく扱いやすい八角箸。先端は シボ加工を施し食材をすべりにくくしました。



リサイクルポット R-PEN製

〈不要食器⇒回収⇒破砕⇒再成形〉 とってもシンプルなマテリアルリサイクル

学校等で使用されているE-エポカル (PEN樹脂製) を回収し、再成形しています。

※リサイクル活用の際、バージン原料や加飾目的の顔料添加はおこなっていません。 日光等で黄変しますが、植木鉢として問題はありません。





●ご検討の際は、最寄りの営業所にお問い合わせください。

パブリック強化磁器



●パブリック強化磁器ができるまで

使用済の食器、破損した食器は、 パブリック強化磁器の原料としてリサイクルします

強化磁器には、強度を上げるためにアルミナが配合されています。

この貴重な資源であるアルミナの有効活用と廃棄物の抑制のために、食器回収システムを構築しています。 回収した食器は、粉砕して15%以上配合した再生原料としてパブリック強化磁器に使用されます。



繕し)(つくろい)

繕い食器を通じ、エコロジー教育と食育を

「繕い」とは?

物の大切さや、伝統文化の認知、環境への意識向上を目的とした、破損食器の修復プランです。

日本では昔から"もったいない"という伝統があり、物を直して使い続けるという「繕い」(直し・継ぎ)の文化がありました。 三信化工は破損食器をわざと見える形で修復し、現代なりの「繕い文化」を提案しています。

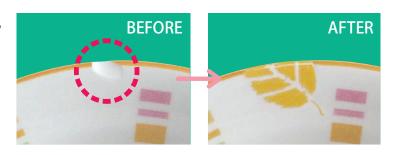
繕いを通じて、一つのものを直しながら大事に使うことの大切さを伝えることは、環境意識の教育につながります。

欠け部分にコーティングを施します。

この時、繕い部分があえてわかるように柄を施します。

■ 繕いによる利点 ■

- ◎繕いをするとメタルマーク等の汚れが綺麗に 落ちます。
- ◎新品と比べても製品強度はほぼ変わりません。



グッドデザイン賞 辛ッズデザイン賞



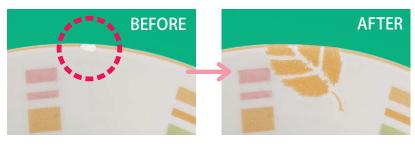


「繕い」は、グリーン購入法特定調達品目・役務(食堂)の配慮事項における、「修繕することにより再使用可能な食器」に対応しています。

「繕い」の修繕内容

縁欠け

5ミリ未満の縁欠けは修復可能です。最もきれいに修繕できるパターンです。 大きく欠けた物も修復可能ですが、修復の痕が残ります。

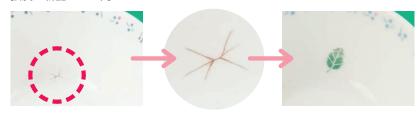


擦れ・キズ・磨耗

擦れ・キズの跡は分からなくなります。メタルマークもなくなります。

鳥足(放射状のひび)

2.5 センチ程度 (500円玉大) のひび割れは修復可能です。 強度も新品とほぼ同じになります。



- 「繕い」を行うことにより、濃い色・ 細かい柄の物は色あせ・柄のにじみ が生じることがあります。
- ●ご送付頂いた強化磁器の中に修復 不可能な物が含まれていた場合、 修復可能な物についてのみ対応さ せて頂きます。
- ●梱包・送料はお客様のご負担でお願い致します。輸送中に割れないように梱包してください。(1ケース80個程度が目安)
- 修復の個数は80個以上でお願い します。
- ●費用等ご不明な点や、詳細につきましては、お気軽に最寄りの営業所にお問い合せください。